



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方へのみお送りしています

第 74 号(2013 年 7 月 17 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

=====

夏がやってきました。

目次

- 新任ごあいさつ
- 最近の話題

-
- 新任ごあいさつ
-

小塚真啓 准教授

今年度から税法を担当させて頂くことになりました、小塚真啓です。大学と大学院とを併せて都合 10 年程を京都で過ごし、その後、北陸の小京都、金沢に赴任して 4 年間を過ごした後、今般岡山にやって参りました。どの街も文化と趣のある暮らしやすい規模の街で、自分は恵まれているなあと思っております。

メッセージ、ということで承っておりますが、岡山に来て早や 3 ヶ月、今までに感じたことなどを書き連ねることで、私という人間の一端をご理解頂けるとよいなあという気持ちで進めて参りたいと存じますので、もう少しお付き合い頂けると幸甚です。

前任地の金沢と岡山を比較してみますと、まず共通点としてはどちらにも日本を代表するような名園があることが挙げられるかと思えます（京都にも素晴らしい庭の神社仏閣は多く、時々訪れるのが楽しみでした）。岡山に来て初めてのゴールデン・ウィークには早速後樂園に参りまして、広々とした景色を楽しんで参りました。天候に恵まれていたこともあり、結婚式の前撮りをしているカップルも多く、華やかでよい街だなあと思ったことを覚えております。金沢の兼六園はしっかりとした趣ある庭園ですが、後樂園のこの明るさは瀬戸内にやってきたのだなあと感じさせるに十分でした。また、ゴールデン・ウィークには倉敷にも訪れたのですが、白い壁と青い空のコントラストも美しく、歩いて周るのにちょうどよい広さの景観地区を楽しむことができました。

また、岡山・金沢双方ともに食の充実した街であるところも似た部分かと思えます。岡山に赴任することが決まった当初、友人・知人たちに「魚のおいしいところばかり行けていいなあ」と言われたものですが、私も岡山グルメとしては、やはり果物と魚介（と最近流行の B 級グルメ）を楽しみにして参りまして、特に日本海側の魚のおいしさとはまた違う、引き締まった味わいの瀬戸内の魚を堪能できる土地に来るということは、食いしん坊をもって自認する私にとっては非常な楽しみでございました。現在、少しずつお店の開拓を進めているところですので、差支えないようでしたら皆様のお勧めのお店もご教示頂ければと願っております。

これに対して異なる部分というとやはり天候でしょうか。ご存知のとおり金沢は日本海側で、特に冬場は殆ど青空を見ることもありません。雪雷、というものがございまして、時に建物を振動させるような強烈な雷が落ちることもしばしばでした。太平洋側で暢気に冬を過ごしてきた人間としては、雪かきも物珍しく楽しいと同時に「これは中々難儀な土地だぞ」とも思ったものでしたが、岡山は関西などと比べても気候が温暖で過ごしやすいと伺っております。今のところ美しい春の後は梅雨時期ということで曇り空を眺めることも多い日々ですが、もうそろそろ夏も本番、年度末までには全く違った四季を味わうことができることを楽しみにしております。

このように、基本的には旅行にしても住むにしても、その場所その場所の楽しみを見つけ、おいしいものを探して生きている、キリギリスのようなお気楽な性格だと自分では思っておりますので、気軽にお声掛け頂ければと思います。宜しくお願い致します。

○ 最近の話題・法学部からのお知らせ

☆平成 25 年度 岡山大学法文経学部同窓会が開催されました。
岡山総会(7 月 5 日)、大阪支部総会 (7 月 8 日)、神戸支部総会・香川支部総会 (7 月 12 日) が順次開催されました。

今後の予定は、名古屋支部総会・津山支部総会 (7 月 19 日)、愛媛支部総会・山口支部総会 (7 月 20 日)、東京支部総会 (7 月 26 日)、広島支部総会・島根支部総会 (9 月 6 日) です。ぜひご参加ください。

-
- ・本メルマガは、毎月 2 回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
 - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.law.okayama-u.ac.jp/local/mail/>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp まで。